

令和6年度 貝塚市社会福祉協議会事業報告

近年、少子高齢化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化などにより、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、複雑化しています。8050問題やダブルケア、生活困窮者の増加、児童や障害者などの福祉課題、社会的孤立など、地域の福祉ニーズは多様化・複合化しています。

そのような中、本年度は、本会の活動指針である「第5次地域福祉活動計画」(5ヵ年計画)の2年目にあたり、その基本理念である「魅力かがやき あたたかい絆のあるまち 貝塚」の実現に向け、地域住民や福祉活動に関わる関係機関と連携・協働しながら、地域福祉の推進に取り組みました。

まず、市の委託事業として、高齢者や障害のある方の権利擁護のための成年後見制度中核機関(仮称:権利擁護サポートセンターかいづか)については、関係者のコーディネート機能を担う機関として、令和7年10月の設置を目指し、関係機関・団体等をメンバーとした準備委員会を開催。センター設置までのスケジュール、事業内容等について協議を進めました。

さらに、障害児相談支援事業の受託に伴い、障害者や障害児を対象とした支援体制の強化にも取り組むなど、障害者基幹相談支援センター機能の拡充に努めました。

重層的支援体制整備事業においては、地域づくり支援事業を受託し、地域貢献委員会や自立支援協議会等のネットワーク会議への参画をとおして福祉課題の把握や多機関・多職種の連携による相談支援の仕組みづくりを検討しました。

また、「拡大地域ケア会議」の運営やアウトリーチによって、総合相談体制の強化を図るとともに、生活困窮状態にある方には、生活福祉資金の貸付や家計改善支援事業を通じて、市の自立相談支援機関や関係機関とも連携し、包括的な相談支援の実施に努めました。

さらに地域の支え合いと活動の推進として、地区福祉委員会や町会・自治会、民生委員・児童委員協議会などの関係団体と連携・協力し、要援護者の見守り活動や声かけ、ふれあい喫茶やサロン活動など、住民主体の地域福祉活動にも積極的に取り組みました。

これらの事業推進を支える財源については、会員会費制度の増強を図るとともに、共同募金・歳末助け合い運動を展開し、活動を支える自主財源の確保に取り組みました。

以下、令和6年度の事業の実施状況について報告します。

1. 各種会議開催経過

○理事会 2回

年 月 日	会 場	主 な 議 題	出席人員
6. 6. 10	保健福祉合同庁舎	令和 5 年度事業報告・収入支出決算認定の件 理事候補者・評議員候補者推薦の件	11 人
7. 3. 11	保健福祉合同庁舎	令和 6 年度一般会計補正予算の件 令和 7 年度事業計画、一般会計予算の件	11 人

○評議員会 2回

年 月 日	会 場	主 な 議 題	出席人員
6. 6. 26	保健福祉合同庁舎	令和 5 年度事業報告、収入支出決算認定の件 理事選任の件	23 人
7. 3. 26	保健福祉合同庁舎	令和 6 年度一般会計補正予算の件 令和 7 年度事業計画、一般会計予算の件	23 人

○評議員選任・解任委員会 1回

年 月 日	会 場	主 な 議 題	出席人員
6. 7. 2	保健福祉合同庁舎	評議員の選任について	5 人

○監査 1回

年 月 日	会 場	主 な 議 題	出席人員
6. 5. 27	保健福祉合同庁舎	令和 5 年度決算監査	3 人

○地区福祉委員会連絡会 4回

年 月 日	会議の名称	会 場	主 な 議 題	出席人員
6. 5. 29	三役連絡会	保健福祉合同庁舎	会員会費制度の推進 小地域ネットワーク活動補助金申請	23 人
9. 12	三役連絡会	保健福祉合同庁舎	共同募金運動の推進 貝塚市社会福祉総会	26 人
11. 9	三役連絡会	保健福祉合同庁舎	歳末たすけあい運動の推進	25 人
7. 2. 26	三役連絡会	保健福祉合同庁舎	小地域ネットワーク事業補助金精算・事業報告 各地区福祉委員会決算書作成、保険加入等	27 人

○委員会 6回

年 月 日	会議の名称	会 場	主 な 議 題	出席人員
6. 5. 28	企画委員会	保健福祉合同庁舎	令和5年度事業報告・決算、機関誌7月号の企画・編集	9人
7. 26	〃	〃	機関紙9月号の企画・編集、社会福祉総会について	9人
9. 20	〃	〃	機関紙11月号の企画・編集	10人
11. 20	〃	〃	機関紙1月号の企画・編集	8人
7. 1. 27	〃	〃	機関紙3月号の企画・編集	10人
3. 10	〃	〃	令和7年度事業計画・予算、機関紙5月号の企画・編集	9人

○その他の諸会議 6回

年 月 日	会議の名称	会 場	主 な 議 題	出席人員
6. 5. 9	ふれあい喫茶担当者会議	市民福祉センター	令和6年度補助金交付、情報交換	54人
6. 7. 17	献血推進協議会	保健福祉合同庁舎	令和5年度事業報告、収支決算 令和6年度事業計画・予算	10人
6. 8. 20 7. 3	地区募金会 〃	保健福祉合同庁舎 書面開催	共同募金運動・歳末たすけあい運動の推進 共同募金運動・歳末たすけあい運動の結果報告	12人
6. 10. 29 11. 27 7. 1. 21 3. 8	ボランティアフェスティバル実行委員会	保健福祉合同庁舎	ボランティアフェスティバル in 貝塚について	13人 11人 12人 12人
6. 5. 20 7. 24	校区ボランティア部会交流会	保健福祉合同庁舎	ボランティア活動パネル展について ボランティアフェスティバル in 貝塚について	15人 15人

2. 地区福祉委員会活動

地区福祉委員会においては、身近な福祉課題の解決に向けて、地域の特性を活かした様々な福祉活動に取り組んでいます。令和6年度も地域住民、関係機関等と連携し、地域における支え合い、助け合いの地域づくりに取り組みました。

統一テーマ事業として、献血事業・独自ふれあい訪問事業・機関紙発行をそれぞれ実施。

また、メニュー事業については、6分野の研修を設定し、事業費助成を行うとともに、各校区において、活動のヒントにつなげるための研修会を開催しました。

令和6年度各校区統一テーマ事業実施状況

統一テーマ事業	実 施 校 区
献血事業	木島校区 (5/24・11/22) 津田校区 (9/7・3/15) 葛城校区 (5/24・11/22) 北 校区 (9/22) 東山校区 (5/24・11/22) 東 校区 (11/24) 南 校区 (7/20・3/15) 永寿校区 (11/23) 二色校区 (9/28・3/30) 中央校区 (5/26)
独自ふれあい訪問事業	東 校区 (5/17・9/20・1/17) 葛城校区 (5/24・9/20・1/24) 北 校区 (5/24・9/20・1/24) 二色校区 (5/17・9/20・1/17) 津田校区 (5/17・9/13・1/17) 西 校区 (9/15・1/19) 木島校区 (11/15・1/10) 南 校区 (5/17・9/20・1/17) 中央校区 (5/24・9/20・1/24)
機関紙発行	西 校区 4・5・6・7・8・9・10・11・12・1・2・3月発行 木島校区 9月・3月発行 北 校区 7月・10月・1月・3月発行 葛城校区 8月・3月発行 南 校区 8月・1月発行 二色校区 10月・3月発行 津田校区 8月・1月発行 東山校区 6・7・9・11・12・1月発行 東校区 1月発行 中央校区 9月

令和6年度各校区メニュー事業実施状況

メニュー事業	実 施 校 区
青少年分野研修会	西 校区 (12/21) 中央校区 (3/4)
障害者分野研修会	中央校区 (11/28)
人権分野研修会	東 校区 (12/4) 北 校区 (1/15) 北 校区 (1/28)
ボランティアスクール	南 校区 (6/22) 西 校区 (2/4)
住民懇談会	
その他分野研修会	西 校区 (9/11・2/15・3/5・3/21) 葛城校区 (11/2) 北 校区 (2/9・2/12・3/2・3/12) 木島校区 (2/16) 中央校区 (7/26) 二色校区 (6/28・11/30)

3. 各種研修会

年 月 日	事 業 名	会 場	主 な 内 容	参加人員
6. 12. 15	社協ボランティア 管外研修会	大阪阿倍野防災 センター	① 地震体験 ② 防災情報学習 ③ 応急救護体験 ④ 消化体験	22 人
6. 5. 25～ 26 6. 10. 23～ 30	生活援助サービス 従事者研修	市民福祉セ ンター	介護予防・日常生活支援総合事業 の訪問型サービスのうち、市独自 の緩和した人員基準による訪問型 サービスの従事者を養成	9 人 4 人

4. 啓発活動

○機関紙「社協かいづか」の発行、年6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）

タブロイド版4面、町会・自治会を通じて全戸配布。（全面カラー）

○「声の広報」の発行、年6回

視覚障害者の方を対象に社協かいづかの音声版を配布。

○ホームページ、インスタグラム、フェイスブックの充実

最新情報を随時更新し、事業内容を周知。

○ボランティア活動パネル展の開催

8月19日～8月23日、イヅイチシェルピア・ドゥ アトリウムにおいて、社協ボランティア連絡会および各校区ボランティア部会の活動写真をパネル展示し、地域で取り組まれているボランティア活動を広く市民のみなさんに周知しました。

5. 第30回貝塚市社会福祉総会の開催

令和6年11月30日、市民福祉センターにおいて、社協会員をはじめ社会福祉関係者140名が相集い、地域福祉への関心や社協事業への参加意欲の高揚を図るとともに、多年にわたり社会福祉の向上に功績のあった方を顕彰することを目的に開催。

第1部 式典「社会福祉功労者表彰」

○貝塚市長感謝状－7名

○貝塚市社協会長表彰－38名・1団体

第2部 講義「知って安心！薬局と地域の関り」～地域活動が続けるために～

講 師 アイン薬局 地域連携室 小川 美喜氏

社協活動報告「子育て支援事業について」 発表者 社協職員

6. 第26回ボランティアフェスティバル in 貝塚の開催

令和7年2月24日、コスモシアターにおいて「できるときに、できることを、できるだけ」をテーマに開催し、総勢600名の参加がありました。

社協ボランティアをはじめ、各校区のボランティアや関係者が一堂に会して、交流を深めるとともに、市民のみなさんに楽しみながら福祉やさまざまなボランティア活動を知っていただく機会となりました。

（内容） 模擬店、演芸会、パネル展、授産製品販売、お楽しみ抽選会等

7. 小地域ネットワーク活動の推進

市内全地区福祉委員会において、地域の高齢者や障害者など、支援を必要とする人々が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支えあい助け合い活動を展開。

令和6年度においても住民同士のふれあいや支え合いのきっかけとなる交流活動を始め、継続的な見守り、声かけ訪問活動などの取り組みが進められました。

校 区	推進委員会 等の開催	個別援助活動			グループ援助活動 (訪問活動含む)			研修 学習活動	広報啓発 活動	福祉委員会 加入町会数
		対象者数 (人)	協力員数 (人)	延訪問 回数(回)	開催回数 (回)	延参加者 数(人)	延協力員 数(人)	〔研修会 見学会等〕	〔機関紙 発行等〕	
東	11 回	554	207	4,907	80	2,809	697	1 回	1 回	7 町会
西	3 回	199	26	710	143	7,081	1,023	6 回	12 回	12 町会
南	1 回	50	9	782	106	3,592	798	1 回	2 回	18 町会
北	4 回	34	16	534	74	4,034	739	6 回	3 回	10 町会
津田	9 回	129	12	1,093	53	1,907	470	0 回	2 回	4 町会
中央	3 回	21	12	451	82	2,978	744	3 回	1 回	9 町会
木島	3 回	16	14	336	61	2,503	786	2 回	2 回	7 町会
永寿	0 回	177	19	2,196	12	215	82	0 回	0 回	1 町会
葛城	7 回	10	3	214	79	2,527	772	1 回	2 回	6 町会
二色	7 回	110	17	372	48	3,295	517	2 回	2 回	7 町会
東山	5 回	179	5	350	21	1,224	169	3 回	10 回	2 町会
合計	53 回	1,479	340	11,945	759	32,165	6,797	25 回	37 回	83 町会

8. 生活福祉資金貸付事業

低所得者階層に必要な不可欠な制度となっている当事業では、教育支援資金について特に需要が高く、本年度においては福祉資金 6 件 684,000 円、教育支援資金 23 件 12,287,000 円、緊急小口資金 4 件 385,000 円、総合支援資金 1 件 330,000 円の貸付を行なうと同時に、民生委員・児童委員による生活指導をも併行して行なうことにより低所得階層等の経済的自立と生活意欲の助長促進を図った。

貸付状況

(R6. 4. 1～R7. 3. 31)

(1) 福祉資金

資金種類	貸付件数	貸付額
生活必需品	5 件	283,000 円
療養費	1 件	401,000 円
合計	6 件	684,000 円

(2) 教育支援資金

貸付件数	貸付額
23 件	12,287,000 円

(3) 緊急小口資金

貸付件数	貸付額
4 件	385,000 円

(4) 総合支援資金

貸付件数	貸付額
1 件	330,000 円

9. コロナ特例貸付フォローアップ事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対し、一時的な生活資金の貸付（特例貸付）を実施。令和4年9月30日に貸付制度自体は終了しましたが、その後の生活状況の確認や、償還に関する相談（償還免除・償還猶予・少額償還など）、およびそれらの制度への申請支援を行った。

（1）償還免除・償還猶予等の相談件数

電話	窓口
67 件	130 件

（2）償還猶予中の借受人への生活状況確認および相談件数

郵送	電話	窓口
76 件	74 件	77 件

10. 生活困窮者家計改善支援事業

本年度は、貝塚市より生活困窮者家計改善支援事業を受託し、家計改善支援員2名を配置。家計収支の均衡がとれていない等、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、状況に応じた支援計画の作成、専門的な助言、指導等を行うことにより、生活困窮者の早期の生活再生に向けた支援を行った。

（1）本年度支援人数 ・ ・ ・ ・ 9人

（2）相談支援実施件数

（件数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電話相談	6	3	2	2	2	2	5	3	6	5	1	3
訪 問	3	1	2	2	1	2	4	1	1	2	2	0
同行支援	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1
面 談	2	1	1	1	1	3	1	3	4	2	1	2
支援会議	4	3	1	2	2	0	5	4	0	5	0	4
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0

（3）自立相談支援機関との支援調整会議

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施回数	4	3	1	2	2	0	5	4	0	5	0	4

1 1. 善意銀行

善意銀行預託は、本年度末現在 11 件の善意が結集、うち金銭預託が 9 件 453,500 円、物品預託が 2 件あり、本年度において 290,000 円の払い出しを行った。

令和6年度 善意銀行金銭預託者一覧表

〈敬称略〉

《金銭・一般寄付》

NO	年 月 日	氏 名 (団体名)	金 額	備 考
1	令和6年6月18日	匿名	20,000円	
2	令和6年8月5日	山田 妙代子	3,000円	
3	令和6年10月2日	匿名	5,000円	
4	令和6年11月6日	匿名	30,000円	
5	令和7年1月22日	貝塚西グラウンドゴルフ愛好会	15,500円	
6	令和7年1月27日	貝塚市民間保育協議会	40,000円	
7	令和7年2月18日	大阪教区南郡組仏教婦人会連盟	50,000円	

《金銭・指定寄付》

NO	年 月 日	氏 名 (団体名)	金 額	備 考
1	令和6年12月24日	よさこい 本店	90,000円	津田校区福祉委員会
2	令和7年2月6日	特定非営利活動法人 すばる	200,000円	貝塚市視覚障害者協会

善意銀行《一般寄付》	7 件	163,500 円
善意銀行《指定寄付》	2 件	290,000 円
善意銀行寄付金合計	9 件	453,500 円

《物品寄付》

NO	年 月 日	氏 名 (団体名)	物 品	備 考
1	令和6年4月18日	高橋 あかり	歯ブラシ1700本、デンタルクロス1200本	
2	令和6年10月23日	株式会社 ダイナム	食品・日曜雑貨品一式 86点	

1 2. 社協会員会費

きめ細やかな地域福祉活動を継続的に推進するための財源として、地区福祉委員会を通じて、積極的な募集活動を行い、住民のみなさまから協力をいただいた。

その実績に応じて各地区福祉委員会に 50%を福祉委員会活動として、20%を小地域ネットワーク活動として還元し、30%を社協の独自事業に有効に活用した。

一般会費 (1 口 1,000 円) 8,641 口 8,641,000 円

賛助会費 (1 口 5,000 円) 181 口 905,000 円

また、社協に参加して意見を反映させたいと考えている福祉関係をはじめ、さまざまな組織・団体に協力いただいた。

組織構成会員 (1 口 10,000 円) 58 団体 580,000 円

13. ボランティアセンター事業

◆広報、啓発

- 1) 市内全戸配布の機関紙「社協かいづか」に掲載
- 2) ボランティア活動パネル展
11 校区ボランティア部会と社協ボランティア連絡会に協力いただき、活動の様子をパネル展示にて周知・啓発
・開催日：令和6年8月19日（月）～23日（金）
・会場：イヅイチシェルピア Deux アトリウム
- 3) ホームページ、フェイスブック、社協ボランティア連絡会のブログによる活動周知

◆相談、情報提供

- 1) ボランティア派遣調整、活動に関する情報提供
個人や関係機関（市内社会福祉施設）からボランティアを必要とする相談を受け派遣
・派遣件数 保育ボランティア
・子育て支援センター 5件（内子育て支援センターひだまり 4件）
福祉施設ボランティア
・ほっこりの里 1件 ・貝塚いぶき作業所 2件
・ふれあい二色の浜 3件 ・ライフコート貝塚加神 1件
関係機関へのボランティア
・貝塚市視覚障害者協会 1件

◆講座、研修

- 1) ボランティア講座①
日時：令和6年7月24日（水）13時30分～14時30分
会場：貝塚市保健・福祉合同庁舎3階大会議室
内容：「知って得する!!豆知識～介護保険のしくみ～」
講師：訪問看護ステーションしょうき 所長 小松 茂喜氏
参加者：27人

ボランティア講座②
日時：令和7年3月28日（金）13時30分～15時00分
会場：貝塚市保健・福祉合同庁舎3階大会議室
内容：「知って得する!!豆知識～消費生活編～」
講師：貝塚市消費生活センター
参加者：20人

◆交流

- 1) 第26回ボランティアフェスティバル in 貝塚の開催
日時：令和7年2月24日（月・祝）10時30分～15時00分
会場：コスモシアター中ホール、小ホール、市民ホール、前庭 など

目的：ボランティア活動の一層のつながり・広がり・高めあいを目指す

内容：主催者挨拶、来賓挨拶・紹介、模擬店、販売コーナー、演芸会、抽選会 など

対象：校区ボランティア部会、社協ボランティア連絡会、地区福祉委員会、災害救援ボランティア

協力：貝塚市内障害児者施設連絡会、貝塚市内児童発達支援・放課後等デイサービス連絡会

参加者：600 人

2) 福祉教育協力校事業の推進

- ・令和 6 年度指定校申請受付、助成金の交付

- ・令和 6 年度ひとり暮らし高齢者へのお便り活動

年賀はがきを通じて市内福祉教育協力校の児童と社協ふれあい訪問事業利用者との交流活動を行う

◆防災、災害

1) 災害救援ボランティアの募集・登録

災害時に活動ができるボランティアの登録を推進

登録者：63 人(令和 7 年 3 月 31 日現在)

◆登録

1) 個人、グループのボランティア登録

・新規登録者：個人 5 人 / 団体 なし

◆活動支援

1) 社協ボランティア連絡会

- ・定期総会の開催（4 月開催） / ・定例会の開催（年 3 回）

- ・コーディネーター会の開催（年 4 回） / ・管外研修の企画・運営（12 月開催）

- ・能登半島豪雨災害義援金活動 / ・新規登録者の受付・更新

- ・大阪府市町村ボランティア連絡会への参画

- ・泉州ブロックボランティア連絡会への参画

令和 6 年度は幹事市として、企画・運営を行いました。

2) 校区ボランティア部会

- ・交流会の開催（年 2 回）

3) ボランティア活動保険の申請受付

4) その他

- ・登録ボランティアに対するボランティアルームおよび備品の使用、ボランティア保険掛金助成 など

◆大阪府ボランティア・市民活動センターとの連携

1) 各種会議の出席（ボランティアセンター担当者会議、災害ボランティアセンター運営支援者意見交換会、災害担当職員会議など）

2) 体制・状況調査への協力

3) ボランティア功労者に対する表彰および感謝状贈呈候補者の推薦

14. ふれあい訪問事業

ひとり暮らし高齢者等の孤立解消と、地域における要援護者の見守り及び安否確認を目的として月2回のふれあい訪問を実施。

地区福祉委員会の協力のもと、市内障害（児）者施設・事業所の授産製品や日用品等を配布しながら年間189名の対象者に対し、延べ3,415回の訪問（安否確認）を行った。

実施日	内 容	材 料 代	配布数	単 価
4月1回目 (4/5)	松源（赤飯・お吸い物）	57,525	162	円 355
4月2回目 (4/19)	松源（パックご飯・ボンカレー）	53,760	162	332
5月1回目 (5/10)	松源（お椀でどん兵衛）	60,000	162	370
6月1回目 (6/7)	松源（パックご飯・いわし味付け）	60,360	163	370
6月2回目 (6/21)	せんごく（ラスク）・どんまい（クッキー）	66,000	167	395
7月1回目 (7/5)	松源（パック五目釜飯・しじみ味噌汁）	60,180	167	360
7月2回目 (7/19)	ほっこの里（ラスク） 夢二色（パウンドケーキ・クッキー）	66,000	166	398
8月1回目 (8/2)	松源（パックご飯・ボンカレー）	56,357	166	340
8月2回目 (8/23)	あかり（手芸品）・いぶき作業所（手芸品） ふりかけ	76,800	164	468
9月1回目 (9/6)	松源（お椀で食べるどん兵衛 3食入り）	60,000	162	370
10月1回目 (10/4)	松風庵（お饅頭）	68,680	164	419
10月2回目 (10/18)	らばん（焼き菓子）・なんなん（せんべい） あすなろ作業所（マフィン）	66,000	163	405
11月1回目 (11/1)	松源（とり釜めし・五目釜めし・松茸お吸い物）	52,725	165	320
11月2回目 (11/15)	せんごく（ラスク）・どんまい（クッキー）	66,000	164	402
12月1回目 (12/6)	松源（雑炊）	57,200	163	351
12月2回目 (12/20)	ほっこの里（ラスク） 夢二色（パウンドケーキ・クッキー）	66,000	161	410
1月1回目 (1/10)	松風庵（お饅頭）	72,000	162	444
2月1回目 (2/7)	松源（パックご飯・親子丼）	68,480	161	425
2月2回目 (2/21)	あかり（手芸品）・いぶき作業所（手芸品） ふりかけ	74,856	157	477
3月1回目 (3/7)	松源（お赤飯パック・松茸お吸い物）	54,795	158	347
3月2回目 (3/14)	松源（お椀でどん兵衛）	58,500	156	375
合 計		1,322,218	3,415	

15. 移送サービス事業（おでかけサポートらく楽便）

本事業は、貝塚市内に居住する移動が困難な高齢者や障害者に対し、社会参加の促進や生活の質の向上を図るため、運転協力者（ボランティア）の協力のもと、福祉車両による送迎サービスを実施。

買物を始めとする各種の外出を支援することにより、高齢者等の生活環境の向上に努めた。

- (1) 利用登録者 434人（内、新規利用登録者 45人）
 (2) 運転協力者 18人（内、新規運転協力登録者 6人）
 (3) 利用実績

月	送迎実績（回）	送迎先（内訳）		その他の主な送迎先
		買い物	その他	
4月	70	34	36	病院（総合病院、クリニック、歯医者、眼科）・銀行・農協・郵便局・市役所・福祉センター・図書館・老人センター・コスモシアター・墓参り・理髪店・クリーニング店・電気店・スーパー
5月	62	27	35	
6月	62	36	26	
7月	60	28	32	
8月	56	27	29	
9月	66	30	36	
10月	69	37	32	
11月	69	39	30	
12月	66	36	30	
1月	50	22	28	
2月	60	26	34	
3月	60	24	36	
合計	750	366	384	

16. あんしんコール事業（高齢者等安否確認事業）

本事業は、在宅でひとり暮らしの高齢者等に対して、電話による安否確認を実施。

ボランティアがひとり暮らし高齢者などを対象に週に1度、電話訪問（電話による声かけ、話し相手）を行うことにより、安否確認や孤独感・不安感の解消に努めた。

【事業内容】 週1回（月曜日または木曜日の午前中）の電話による安否確認

- (1) 利用登録者 15人（内、新規登録者 3人）
 (2) コール協力者（ボランティア） 17人（内、新規コール協力登録者 3人）

17. コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業

本事業は、地域の関係諸機関と連携しつつ、様々な生活課題を抱えている方々の相談に努め、生活の見守り、情報提供をはじめ、諸制度や専門機関へ適切につなぐ役割を担った専門職(コミュニティソーシャルワーカー)を配置。

本年度は、社協事務局(保健福祉合同庁舎内)にコミュニティソーシャルワーカー5名を配置。地域における総合生活相談活動を積極的に実施し、要援護者の福祉の向上と自立生活を支えるための基盤づくりを行った。

◆令和6年度 活動実績 〔個別相談〕

相談対象	件数
高齢者	60
(うち)一人暮らし高齢者	42
(うち)高齢者のみの世帯	21
障害者	30
(うち)身体障害者	8
(うち)知的障害者	8
(うち)精神障害者	16
子育て中の親子	4
ひとり親家庭の親子	7
青少年	0
DV被害者	1
ホームレス	0
外国人(中国帰国者含)	0
その他(ひきこもり・難病)	7
その他(生活困窮者等)	44
合計	153

相談内容	件数
福祉制度・サービスに関する相談	56
生活に関する身近な相談	55
健康・医療に関する相談	30
生活費に関する相談	63
就労に関する相談	20
財産管理・権利擁護に関する相談	28
消費者被害に関する相談	0
多重債務に関する相談	4
DV・虐待に関する相談	5
地域福祉活動・ボランティア活動に関する相談	0
住宅に関する相談	17
子育て・子どもの教育に関する相談	2
その他(ひきこもり、家財処分、近隣トラブル、苦情等)	12
合計	292

○合計には、すべての相談の延べ件数を記入している。

○相談内容については、相談1件当たり複数項目該当する場合は、それぞれを1件としている。

〔個別相談以外〕

活動内容	件数
地域福祉計画に関する情報提供数	0
住民懇談会実施数	0
住民活動コーディネート数	34
要援護者等の組織化を支援した数	0
地域住民を対象とした研修会数	0
拡大地域ケア会議の開催数	359
出張相談開催数	0
合計	393

18. 重層的支援体制整備事業

重層的支援体制整備事業では、市町村全体の支援機関・地域の関係者が断らず受け止め、つながり続ける支援体制を構築することをコンセプトに、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施することを必須にしています。

令和6年8月に貝塚市から地域づくり支援事業とアウトリーチ等を通じた継続的支援事業を受託し、潜在的なニーズを抱える人や世帯の把握、その方たちとのつながりを形成するために取り組みました。また、重層的支援体制整備事業の中核を担う多機関協働事業へもコアメンバーとして参画しました。

1. 多機関協働事業（スクラム会議）への参画（年12回／内支援会議3回）
 - ① 多職種連携の推進に向けた役割と機能の理解（6回／内グループワーク1回）
人事異動等を踏まえ、スクラム会議を構成するメンバー（担当課）による事業説明を行い、各課の役割や機能を学ぶ機会とした。
 - ② スクリーニング機能の強化に向けた事例検討（3回）
事例を通じ、地域で起こっている困難事例や支援状況の共有、困難さを招く状況などを検証した。
 - ③ 支援会議の開催（3回）
複雑・複合化したケースに対する支援方針を検討し、残された支援ニーズの共有や介入方法などを整理し実務につなげた。
2. 地域づくり支援事業
貝塚市地域貢献員会の開催（2月）／市内24法人中、13法人14人が出席
制度の狭間や複雑・複合化した生活課題に対応できる地域貢献員会を目指し、高齢、障害、児童といった分野を超えた多様なつながりの中から、課題の早期発見から支援ニーズの把握、適切な支援につなげるためのしくみづくりに向けた意見交換会を実施した。
3. アウトリーチ等を通じた継続的支援事業
 - ① 潜在的な支援ニーズを抱える者を早期に把握するための取り組み
 - ・大阪介護支援専門協会貝塚支部主催 研修会講師派遣（令和7年2月10日）
 - ・木島校区民生委員・児童委員地区委員会（令和7年1月23日）
 - ・貝塚市障害者自立支援協議会各部会への出席
子ども支援部会（医CAT3回）
 - ② 本人やその世帯とのつながりを形成するための取り組みや情報収集
 - ・対象者（世帯）：3件
（自宅訪問7回、面談1回、個別支援会議16回、カンファレンス1回）

19. 生活支援コーディネーター配置事業

本事業は、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす役割を担う専門職（生活支援コーディネーター）4名を配置。関係者間のネットワークや既存の取組・組織等とも連携し、資源開発、担い手の育成、サービス提供主体間の連携の体制づくりに取り組んだ。

1 地域のニーズと資源の把握（見える化）業務

- ① 地域住民の暮らしを支えるさまざまな地域活動、サービス等の情報を集めた「かいづか社会資源ハンドブック」の内容を更新し、社協ホームページに掲載
- ② 生協移動販売車「お買い物便」巡回地域（停留所）マップの情報を更新し、福祉委員会、近隣町会・自治会等の関係者に配布
- ③ その他
・はっぴいネットワーク会議出席 12回
・ふれあい喫茶等の地域イベント、行事への参加 31回
・生活支援コーディネーター養成研修（情報交換会）等への参加

2 資源開発業務

- ① 生協移動販売車「お買い物便」巡回希望地区との連絡調整（3回）
- ② 移動スーパー「とくし丸」に関する情報収集、巡回販売に向けての打ち合わせ（5回）
- ③ ふれあい喫茶立ち上げ等に関する相談・支援
レイクガーデン自治会、桜塚町会、三ツ松団地北自治会
・活動計画推進費助成 4地区

3 担い手の育成業務

- ① 生活援助サービス従事者研修会の開催（2回）
介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービス等のうち、市独自の緩和した人員基準等による訪問型サービスの従事者を養成
内容：令和6年6月25日（土）、6月26日（日）受講者9名
令和6年10月23日（水）、6月25日（金）、30（水）受講者4名
- ② 移送サービス運転協力者、あんしんコールボランティアの募集、登録
移送サービス運転協力者 新規登録者6名 あんしんコールボランティア 新規登録者3名

4 サービス主体間のネットワーク化業務

- ① 生活支援・介護予防協議体出席 4回
- ② 拡大地域ケア会議の開催（山手・浜手・中央圏域）359回

5 その他事業の目的の達成に必要な活動

- ① ふれあいお便り活動の推進
・地域の高齢者との交流活動の一環として市内小・中学校の児童、生徒によるハガキによるお便り、学校行事等の招待状を送付
- ② いきいきサロンの開催支援
・メニュー集の作成及びサロン開催に伴うボランティア講師の派遣調整 49件
- ③ 地域の行事、イベント等への参加・出席 31回

20. 子育て支援センター事業

本事業は、未就学児の子どもをもつ子育て世代を対象に、親子が集い相互に交流できる場を提供し、周りの支援や学びを得ながら、子育てに余裕をもって関われるよう支援するとともに、子育てに関する相談や情報を提供することにより、子育てへの不安を軽減することを目的とし、貝塚市より委託を受け実施した。

【つどいのひろば利用者数】（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
子ども 人数	146	189	196	227	214	225	239	224	231	214	268	232	2,605
延べ利 用者数	329	403	432	486	483	484	510	483	437	405	507	501	5,460

【講座・交流会の開催】

開催日	内容	参加数	開催日	内容	参加数
4/18	リズム遊び ズンビーニを楽しもう	21	11/1	ママヨガで気分はリフレッシュ！	9
5/21	アドラー心理学で学ぶイヤイヤ期の対処法	6	12/19	みんな de 楽しもうクリスマス会	48
6/25	子どもの事故と救命救急手当	12	1/29	おやこで何つくろう♪	14
7/18	にじいろまつり	39	2/4	おやつ作り&座談会〜ママのほっとtime	7
8/7	アフリカのたいこ	25	3/8	おやこで運動遊び&ピクニックヨガ	17
9/6	ママヨガで気分はリフレッシュ！	6			
10/10	子どもの遊びの大切さ	16			

一時預かり事業

保護者の就労状況や利用する理由にかかわらず、未就学の子どものを一時的にお預かりし、育児の疲れをリフレッシュすることで育児に対して前向きに取り組めることを目的とし、貝塚市より委託を受け実施した。

【一時預かり利用者数】（人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
43	35	42	41	30	33	37	34	38	28	31	52	444

21. ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センターでは、子育ての援助をしてほしいかた（利用会員）と協力できるかた（両方・協力会員）との連絡・調整等を行い、双方会員の橋渡し役として相互援助活動の取り組みを支援しました。また、安心・安全な活動ができるように、講座（講習会・交流会）を開催しました。貝塚市在住で、センターの趣旨に賛同してくださるかたなら、年齢・性別・資格に関わらず会員になれます。ファミリー・サポート・センターで行う援助は、子どもへの急な対応・手不足を補うものであるため軽易でかつ短期的、補助的なものに限りします。

会員状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用会員	407	406	407	401	399	404	384	380	383	386	390	391
協力会員	203	202	204	197	198	200	200	200	204	204	204	204
両方会員	26	25	23	20	20	20	20	20	21	21	21	21
合 計	636	633	634	618	617	624	604	600	608	611	615	616

活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
送 迎	43	40	43	42	45	52	66	47	45	39	64	43	569
預かり	43	30	32	32	30	27	24	15	13	13	12	16	287
合 計	86	70	75	74	75	79	90	62	58	52	76	59	856

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
打ち合わせ数	9	3	3	1	3	3	4	4	6	5	2	3	46
コスモス券申請	3	6	1	2	1	5	7	3	4	2	3	2	39

講座開催

開 催 日	内 容	講 師	大人 参加人数	子ども 参加人数	開催施設名
R6年4月17日(水)	よりよい援助活動の為に	協力会員	10		保健・福祉合同庁舎
R6年5月16日(木)	困りごとが生じている子どもへの支援	社会福祉士	16		保健・福祉合同庁舎
R6年6月5日(水)	子どもの事故に対する応急手当てと救命処置	貝塚市消防本部 職員	11		保健・福祉合同庁舎
R6年7月18日(木)	にじいろまつり	保育教諭	31	18	保健・福祉合同庁舎
R6年8月7日(水)	アフリカのたいこ	太鼓奏者	15	16	保健・福祉合同庁舎
R6年9月12日(木)	子どもの生活について	保育教諭	11	1	保健・福祉合同庁舎
R6年10月10日(木)	子どもと遊びの大切さ	保育教諭	17	9	保健・福祉合同庁舎
R6年11月15日(金)	小児看護の基礎知識	看護師	14	1	保健・福祉合同庁舎
R6年12月19日(木)	みんなdeハッピー☆クリスマス会	貝塚市吹奏楽団	28	26	保健・福祉合同庁舎
R7年1月17日(金)	防災講座	貝塚市危機管理課 職員	15		保健・福祉合同庁舎
R7年2月5日(水)	フォローアップ講座	アドバイザー	7		保健・福祉合同庁舎
R7年3月6日(木)	簡単クッキング	栄養士	10		保健・福祉合同庁舎
合 計			185	71	

障害者基幹相談支援センター（以下「センター」という。）は、地域の相談支援の拠点として、障害児者やその家族、相談支援事業所など関係機関に対する総合的かつ専門的な相談支援および権利擁護に関する役割を担い、地域の相談支援体制の強化、地域移行や地域定着の促進を図る目的で、貝塚市からの委託を受け、平成 29 年 4 月に開所しました。また、令和 6 年 4 月からは障害児相談支援事業の委託を受けて 18 歳以下の方にも対象を広げることになりました。

○障害者虐待通報相談・・・1件（危機介入・継続的なフォローアップ）
○権利擁護検討委員会・・・5回（うち2回は、権利擁護に関する研修会）

(5) 障害者自立支援協議会の運営等

- 本会議、事業委員会 . . . 2 回（本会議 1 回、事業委員会 1 回）
- 事務局会議 . . . 3 回
- 地域生活推進部会 . . . 11 回
- 子ども支援部会 . . . 17 回（うち打ち合わせ 9 回、医 CAT3 回、事務局会議 1 回）
- 就労支援部会 . . . 6 回
- 貝塚市内障害児者施設連絡会 . . . 13 回（施設長会 6 回・主任会 6 回・研修会 1 回）
- 地域自立支援協議会情報交換会 . . . 2 回

23. 日常生活自立支援事業

本事業は、平成12年4月から大阪府社会福祉協議会の委託を受け、認知症・知的障害・精神障害などで判断能力が不十分な方の権利侵害にかかわる相談に応じたり、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行うことにより、安心して生活が送れるようにサポートするものである。

事業の目的に沿い、対象者の意思を尊重するために、契約に至るまでの相談・訪問活動にも力を入れ、信頼関係の構築に努めるとともに、契約後も住み慣れた地域で「その人らしく生活する」ことができるよう、きめ細かい支援を行った。

○ 本年度相談件数

総 数	1,694件		
	(内訳)	認知症高齢者	155件
		知的障害者	722件
		精神障害者	806件
		そ の 他	11件

○ 本年度契約締結件数

本年度末現在 契約者数	74件		
継続 72件	(内訳)	認知症高齢者	17件
		知的障害者	29件
		精神障害者	26件
		そ の 他	0件
新規契約 10件	(内訳)	認知症高齢者	4件
		知的障害者	2件
		精神障害者	4件
		そ の 他	0件
終了 8件	(内訳)	認知症高齢者	6件
		知的障害者	1件
		精神障害者	1件
		そ の 他	0件
(終了理由)	本人死亡	6件(認知症高齢者5件、精神障害者1件)	
	病院管理	1件(認知症高齢者1件)	
	成年後見制度への移行	1件(知的障害者1件)	

○ 本年度訪問回数

契約前の訪問回数 40回	(内訳)	認知症高齢者	21回
		知的障害者	2回
		精神障害者	17回
		そ の 他	0回
契約後の活動 1,735回	(内訳)	認知症高齢者	215回
		知的障害者	737回
		精神障害者	783回
		そ の 他	0回

24. 成年後見制度に係る中核機関設置準備業務

(1) 中核機関設置準備委員会の運営

- ・準備委員会の参画依頼及び調整の実施
- ・第1回貝塚市成年後見制度中核機関設置準備委員会 … 令和7年1月24日 開催・運営
- ・準備委員会委員への報償費の支払い

(2) 中核機関設置にむけた関係機関との連携体制の構築

- ① 地域包括支援センター、基幹相談支援センターとの連携構築
 - ・包括支援センター、基幹相談支援センターとの打ち合わせ
 - 全4回 … 令和6年12月18日・19日・23日・26日
- ② 三士会との連携体制を構築する
 - ・中核機関整備に向けた三士会との打合せ … 令和7年12月12日

(3) 中核機関設置について、市民、関係機関に対する周知、啓発

- ① チラシやパンフレットの作成・配布
 - チラシ(案)の作成
 - ホームページ作成の打ち合わせ … 令和6年11月18日
- ② プレ事業(市民講習会や市職員、関係機関職員向け研修等)
 - 貝塚市内障害児者施設連絡会、相談支援部会、ヘルパー事業所連絡会、放課後等デイ連絡会に対する成年後見制度及び中核機関設置の啓発研修の実施。
 - 「知っておきたい成年後見制度(中核機関設置に関する説明)」講義 … 令和6年11月30日

(4) 中核機関の業務上必要な知識及び技能の習得

- ① マッセ市民セミナー 地域に広げる権利擁護支援のネットワーク
 - 令和6年11月15日 大阪国際交流センター

(5) 物品等の準備

- ・PC等のレンタル契約
- ・カウンター購入
- ・電動自転車、ヘルメットの購入
- ・権利擁護支援ソフト 令和6年8月6日 ビービーシーによるプレゼンテーション

(6) 定例会の開催

定例会(運営部会)の開催 … 全4回

令和6年12月4日 令和7年1月17日 2月13日 3月18日

25. 献血事業

昨年度に引き続き、献血への理解と協力を求めるために、広報など積極的な啓発活動を展開した。また、府、市、大阪府赤十字血液センターなど関係機関との連携協力のもと、福祉委員会などが主催する地域献血を推進し、安定した献血協力者の確保に寄与した。

貝塚市献血推進協議会の活動および献血実績は下記のとおり。

貝 塚 市 献 血 推 進 協 議 会 事 業 実 績

○ 貝塚市献血推進協議会総会 令和6年7月17日 (委員10名出席)

○ 広報資料作成および普及活動実績

 広報車による市内啓発

○ 献血会場での啓発実績

 粗品進呈200円程度の啓発物品 (エコバッグ等)

献 血 実 施 状 況

(単位：人)

No.	献血実施日		主 催 団 体 名	献 血 実 施 場 所	受 付	採 血			不採血
	年月日	曜				200cc	400cc	計	
1	R6. 5. 24	金	木島校区・東山校区・葛城校区福祉委員会	山手地区公民館	41	2	32	34	7
2	R6. 5. 26	日	中央校区福祉委員会	スーパー松源貝塚鳥羽店	76	5	60	65	11
3	R6. 7. 3	水	貝塚市献血推進協議会	貝塚警察署	26	0	23	23	3
4	R6. 7. 4	木	貝塚市献血推進協議会・ライオンズクラブ	貝塚市役所・コスモシアター前	100	0	90	90	10
5	R6. 7. 20	土	南校区福祉委員会	イオン貝塚店	59	0	50	50	9
6	R6. 9. 7	土	津田校区福祉委員会	コープ貝塚店	57	0	46	46	11
7	R6. 9. 22	日	北校区福祉委員会	庄や貝塚店	32	0	30	30	2
8	R6. 9. 28	土	二色校区福祉委員会	浜手地区公民館	23	4	17	21	2
9	R6. 10. 24	木	貝塚市献血推進協議会・ライオンズクラブ	貝塚市役所・コスモシアター前	91	5	76	81	10
10	R6. 11. 22	金	木島校区・東山校区・葛城校区福祉委員会	山手地区公民館	29	3	25	28	1
11	R6. 11. 23	土	永寿校区福祉委員会	オークワ三ツ松店	32	1	29	30	2
12	R6. 11. 24	日	東校区福祉委員会	ホームセンタームサシ	52	0	45	45	7
13	R6. 12. 9	月	貝塚市献血推進協議会	貝塚警察署	23	0	18	18	5
14	R7. 2. 6	木	貝塚市献血推進協議会・ライオンズクラブ	貝塚市役所・コスモシアター前	73	5	57	62	11
15	R7. 2. 7	金	貝塚市献血推進協議会	貝塚消防署	4	0	4	4	0
16	R7. 3. 15	土	南校区福祉委員会	イオン貝塚店	57	1	44	45	12
17	R7. 3. 15	土	津田校区福祉委員会	コープ貝塚店	32	2	30	32	0
18	R7. 3. 30	日	二色校区福祉委員会	浜手地区公民館	30	3	24	27	3
合 計					837	31	700	731	106

26. 各種機材の貸出

市内在住で、短期間に車イスを必要とする方に対して、無料で貸出しを実施しました。

併せて、福祉教育、ボランティア学習推進のため、体験学習を行う団体などに対して、高齢者疑似体験セットの貸出しを実施しました。

1. 車イスの貸出状況

1ヶ月未満	1～2ヶ月未満	2～3ヶ月未満	3ヶ月以上	合計
60	23	40	12	135

※ 現在貸出中 14 件

2. 高齢者疑似体験セットの貸出状況

日程	研修名	実施団体	対象者
令6年8月26日	老年の講義	市立貝塚病院	学生
令6年11月6日	総合学習	東山小学校	生徒
令7年2月17日	老年看護学	河崎会看護専門学校	学生

27. 社会福祉実習生の受入れ

福祉に携わる人材の育成を目的に、8月1日～9月6日の24日間、社会福祉士養成課程における相談援助実習生を受入れ。各担当者（部署）において社会福祉士として必要な知識及び援助技術を習得するための実習指導を実施しました。

受入れ養成校	桃山学院大学	社会学部
	四天王寺大学	社会学部
受入れ人数	2名	

28. 共同募金運動・歳末たすけあい運動

共同募金、歳末たすけあい運動は、住民相互の助けあい運動として、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、今年度においても、住民のみなさん、ボランティアや地区福祉委員会、関係機関・団体によるあたたかいご支援のもと、実施することができました。

令和6年度 貝塚地区共同募金実績表

種 別	令和5年度 実績額(円)	令和6年度 実績額(円)	前年度との 対比(%)	前年度との 対比(±円)	実績 構成比 (%)
戸別募金 (町会)	3,169,795	3,114,655	98%	-55,140	51.1%
法人募金(会社・商店・個人)	717,390	651,000	91%	-66,390	10.7%
学校募金	243,802	268,947	110%	25,145	4.4%
街頭募金	184,811	333,703	181%	148,892	5.5%
バッジ募金	1,366,602	1,408,000	103%	41,398	23.1%
職域募金	23,899	22,830	96%	-1,069	0.4%
その他募金	293,334	295,735	101%	2,401	4.8%
合 計	5,999,633	6,094,870	102%	95,237	100.0%

令和6年度 貝塚地区歳末たすけあい募金実績表

種 別	令和5年度 実績額(円)	令和6年度 実績額(円)	前年度との 対比(%)	前年度との 対比(±円)	実績 構成比 (%)
戸別募金 (町会)	1,025,865	1,008,100	98%	-17,765	65%
一般募金	333,288	266,530	80%	-66,758	17%
街頭募金	193,539	276,974	143%	83,435	18%
合 計	1,552,692	1,551,604	100%	-1,088	100.0%